

医学研究実施のお知らせ

厚木市立病院倫理審査委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

研究の対象となる方（または代理人の方）で、この研究計画について詳しくお知りになりたい場合、この研究に試料や情報を利用することをご了解できない場合は、【問い合わせ先】へご照会ください。

【研究課題名】 熱性けいれんにおける血液検査結果の検討

【研究の概要】

■研究の目的

熱性けいれんは小児期にみられる神経疾患の中で最も頻度が高い疾患の一つである。生後6-60か月の乳幼児における38℃以上の発熱に伴う発作（けいれん性、非けいれん性を含む）で、髄膜炎などの中枢神経感染症や代謝異常症、てんかんなど明らかな発作の原因を認めない場合に診断される。熱性けいれんの有病率は欧米の2-5%と比べて、日本は6-11%と高率であり、一般開業医から大学病院や小児病院などの高次医療機関まで幅広く診療を行っている。しかし熱性けいれんの機序はいまだに解明されていない。

当院で熱性けいれんの患児に施行した血液検査結果について後方視的に検討し、熱性けいれんの機序解明につながる可能性のある項目について検討する。

■研究期間・研究対象

2018年12月1日から2020年2月29日に発熱を伴うけいれん発作で厚木市立病院小児科を受診し、熱性けいれんと診断された症例を対象とする。熱性けいれんの定義は、月齢6-60か月の38.0℃以上の発熱に伴う発作で、てんかんや中枢神経感染症などの基礎疾患が除外された症例とした。

■研究に利用する試料、情報等

情報：月齢、性別、診療録、血液検査結果

■他の機関（検査会社等含む）へ試料や情報等を提供する方法

なし

【問い合わせ先（対応時間：平日 9:00～17:00）】

厚木市立病院 小児科 久保田 淳

電話 046-221-1570

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。

研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。